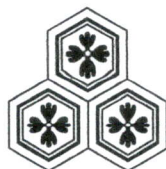


瀬戸内に建つ、400年の歴史

寺とも

かわら版



大利山

徳成寺

とく じょう じ

第223号 2025年7月 発行責任者／住職・大山健児 坊守・大山ひとみ

お坊さんの処方箋・今より若い時はない

いつもありがとうございます。

住職の大山です。今月は「今より若い時はない」です。私も、そろそろ還暦に近づいて参りました。何か新しい事に取り組むにも、健康寿命の平均値で言えば残り十年少々です。十年少々という時間について、もう十年しかないとも考えられますし、まだ十年もあると考えるのかは自分次第です。

でもたった一つ間違いないのは、人生において「今より若い時はない」ということです。よく「年甲斐もなく、みつともない」とか「あと何年生きるつもりなのか」と言った声も耳にしますが、そうした年齢に対するプレッシャーに押しつぶされて、やっぱりやめておきましょうと諦められるなら、そこまでの欲求だったと言うことでしょう。反対に、いくら「年甲斐もなく」とか「これから何年生きるつもりだ」とたしなめられたとしても、それでも到底諦めきれない欲求があるとすれば、その欲求に従ってチャレンジし続けるしかないじゃないですか！

年齢を重ねれば、重ねるほど分別臭くなるのが私たち人間です。それは過去を起点に考えるからです。

本物のお坊さん

大山超世の耳を澄ませば

お世話になります、副住職です。

がら、私は「一応、本物です」と答えました。同時に私は一体どこに本物を担保するものがあるんだろうと思いました。浄土真宗のお坊さんは修行をしません。剃髪もしないので、外見でわかるのは服だけです。できることは限られています。できる限りはやらないと偽物になってしまうようで、それではいけないと感じました。



夏のお気に入り
すだちうどん